

在宅避難を想定した 2,300 世帯の防災訓練実施

習志野市「奏の杜」エリア過去最大規模の訓練、戸建住民や集合住宅居住者が対象

三菱地所レジデンス株式会社と三菱地所コミュニティ株式会社は、2019年3月10日(日)に、千葉県習志野市「奏の杜(かなでのもり)」エリアにおいて、三菱地所グループが分譲・管理している物件のみならず、他社分譲・管理物件も含む計6棟・約2,300世帯、戸建て約100戸を対象とした同エリア過去最大規模の防災訓練を、エリアマネジメント組織である一般社団法人 奏の杜パートナーズと共に実施しました。

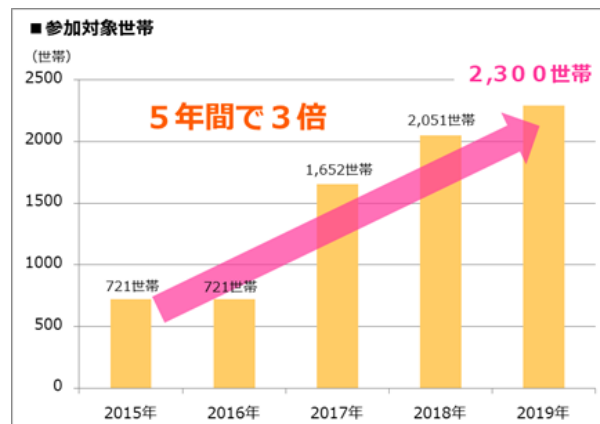
災害時、避難所が大幅に足りなくなるという東日本大震災の教訓を活かして、自宅で被災生活を送る在宅避難を参加者全員で考えました。「自ら行動する」ことを前提に、情報を街全体で集め、共有することにより、エリア防災力を高めるとともに、地域の施設「谷津奏の杜公園」に備えている仮設トイレの組立や防災井戸の水の試飲など、実際の設備を使用した訓練も実施しました。また、VRを活用して帰宅困難の状況をより実感を持ってイメージし、「帰れない」ことを視覚で理解する「そなえるドリル」ワークショップも今回から導入。被災時に家族が勤務先等離れた場所にいることを想定し、その地域にいる居住者で助け合う「共助」の体制構築を目指します。

■同エリアにおける防災訓練のひろがり

2015年3月に「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」(721戸)で始まった防災訓練は、同エリアの三菱地所レジデンス分譲マンションにひろがり、エリアマネジメント組織「一般社団法人 奏の杜パートナーズ」の協力を経て、周辺の戸建や他社分譲マンションも対象となりました。今年は5年目の防災訓練となりますが、参加対象世帯数は3倍(約2,300世帯)に増えています

津田沼エリア防災

2,300世帯対象



▲防災井戸を使用した訓練の様子



▲仮設トイレ組立訓練の様子



▲VRを活用した「そなえるドリル」
ワークショップ

■これまでの同エリアにおける防災訓練

当日は、分譲マンション「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」、「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜テラス」、「ザ・レジデンス津田沼奏の杜」、「ザ・レジデンス津田沼奏の杜テラス」（計 4 物件 1,943 戸）の管理組合、同エリアの戸建居住者に加え、新たに他社分譲マンションの管理組合とも協働しながら、1,228 世帯が参加しました。津田沼奏の杜では街で助け合うことを目指し、周辺のマンション等にも声をかけていくことで、本訓練参加マンションのひろがりや参加者の増加に繋がっています。

本訓練は、2015 年 3 月に開始し、今回で 5 年目の開催です。街全体で助け合うことを目指し、周辺のマンションや当地区のエリアマネジメント組織“一般社団法人 奏の杜パートナーズ”と合同で実施し“奏の杜”地区全体に広がりました。参加世帯数は 5 年間で 3 倍にも広がっています。

＊物件番号：①…ザ・パークハウス 津田沼奏の杜（721 戸） ②…ザ・パークハウス 津田沼奏の杜テラス（62 戸）
③…ザ・レジデンス津田沼奏の杜（869 戸） ④…ザ・レジデンス津田沼奏の杜テラス（291 戸）

開催年月	参加対象	訓練内容
2015 年 3 月	①（721 戸）	721 世帯で安否確認訓練やマンホールトイレ組み立て・防災ワークショップを実施。
2016 年 4 月 8 月	①（721 戸）	行政（習志野市危機管理課）、消防署が初参加。 習志野市危機管理監講演・バルコニー避難蹴破り訓練を実施。
	①（721 戸）	キッズ×防災イベント 帰宅困難によって大人が不在という場面や、夜間の災害を想定し訓練を実施。
2017 年 3 月	①②③（計 1,652 戸）	3 マンション合同で訓練実施。周辺の商業店舗・地元スポーツチーム・千葉工業大学などと連携し、階段避難車訓練や免震装置の見学・説明会等を実施。
2018 年 3 月	①②③④（計 2,043 戸） ＋同エリア戸建	一般社団法人 奏の杜パートナーズと主催で、戸建住民含め奏の杜地区全体で防災訓練を実施。
2019 年 3 月 （今回）	①②③④（計 2,284 戸） ＋同エリア戸建＋他社分譲マンション	一般社団法人 奏の杜パートナーズと主催で、奏の杜地区全体で街の施設や防災備品を使った訓練を実施。

<防災訓練内容>

- 日時：2019 年 3 月 10 日（日）9:00～12:00
- 主催：一般社団法人 奏の杜パートナーズ
- 対象者：「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」管理組合、「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜テラス」管理組合、「ザ・レジデンス津田沼奏の杜」管理組合、「ザ・レジデンス津田沼奏の杜テラス」管理組合、同エリアの戸建居住者及び他社分譲のマンション管理組合
- 内容：9:00～各マンション・戸建にて安否確認訓練、避難訓練（防災バッグ持参）
10:00～参加者全員が谷津奏の杜公園に集合し、はしご車による救出訓練、総評
11:00～A から F の各プログラムを各場所で同時進行
[A] 奏の杜在住のマンション居住者による講演会（約 60 分）
[B] 「そなえるドリル」ワークショップ（約 60 分／
～帰宅困難をより具体的にイメージするために、VR コンテンツを導入～
[C] 災害にそなえるエクササイズ by ジェフユナイテッド市原・千葉（約 60 分／谷津奏の杜公園）
[D] トイレ組み立て訓練（約 40 分／谷津奏の杜公園）
[E] 水消火器訓練、習志野市中央消防署谷津奏の杜出張所見学ツアー（約 40 分／谷津奏の杜公園）
[F] AED 訓練（約 60 分／谷津奏の杜公園）

在宅避難を想定した訓練内容



■訓練プログラム

① 安否確認&避難訓練 (9:00～)

各マンションオリジナルの防災ルールを定めた「防災計画書」に従い、安否確認フローを確認。安否確認シートを住戸ごとの扉に貼り出し、あらかじめ定めた担当者が各住戸の安否確認情報を収集。



② 「谷津奏の杜公園」に各マンションから避難 (9:50～)

各マンションは無線機で情報連携し、近隣の「谷津奏の杜公園」へ4物件+奏の杜パートナーズ合同で避難訓練を実施。



③ **NEW** 【A】「奏の杜」在住のマンション居住者による講演会 (11:00～)

マンションでの防災活動をきっかけに防災士の資格を取得された「奏の杜」在住の生活者目線でみた“被災生活”とは？クイズ形式で学びました。



④ **【B】「そなえるドリル」ワークショップ (11:00～)**

自分や家族を想定して実際に書き込むことのできる「そなえるドリル」

今回は帰宅困難の状況をよりリアルにイメージするために、VRを活用して災害時丸の内にいることを想定。「帰れない」ことを視覚で理解し、“家族との集合場所・自宅にいる人達で出来ることを一緒に考える”ワークショップです。

(テーマ1) 災害時でもトイレは我慢できない。トイレの備えは足りていますか？

(テーマ2) 家族との集合場所を決めよう！～VRを使って考える～**NEW**

(テーマ3) 一人ひとりに必要な備品を考えよう！



※VR コンテンツ協力：株式会社ゼンリンデータコム、株式会社ビッグバンコーポレーション、株式会社トライコア

⑤ **NEW 【C】 災害にそなえるエクササイズ by ジェフユナイテッド市原・千葉 (11:00～)**

サッカーJ リーグ・ジェフユナイテッド市原・千葉トレーニングコーチによる、災害時に役に立つエクササイズ！グループワークでコミュニケーションを図り、素早く正確な判断、周囲との連携を図りながら有事に備えることが出来ます



⑥ **【D】 奏の杜公園内仮設トイレ組み立て訓練 (11:00～)**

谷津奏の杜公園には 54 カ所の災害用マンホールトイレが設置されています。

地域の防災倉庫に備えている「災害用マンホールトイレ」を実際に組み立てる訓練です。



⑦ **NEW【E】** 水消火器訓練、習志野市中央消防署谷津奏の杜出張所見学ツアー（11:00～）

水消火器による初期消火訓練で使用方法を学び、そして新たに開所した習志野市中央消防署谷津奏の杜出張所の施設見学も行います。



⑧ **【F】** AED 訓練（11:00～）

マンションにも設置してある AED の使い方を学びます。



<参加者のコメント>

「自分では備えているつもりだったが、まだまだ備えが足りないことに気づいた。」

「簡易トイレの数は、だいたい 100 個備えていれば大丈夫と思っていたが、実際に家族の想定をして計算すると、足りないことがわかった。早速買っておきたい。」

「(通電火災を避けるために) ブレーカー用の器具を備えておきたいと思った。火災が起きるとマンション全体に影響するので、自分だけが取り組むのではなく、マンション全体で取り組みたい。」

「今日聞いて気付いたことを、マンション全体に広げていきたい。」

「アレルギー対応食や眼鏡など、各々が必要なものを備える必要性に気づいた。」

「家族ごとに備えるものが異なることに気づいた。」

■ドナタデモプロジェクト

防災への備えを多くの方に知って欲しいという思いから、また多くの人に届けるには多様な使い方ができるようにすることが重要と考え、三菱地所レジデンスが開発したオリジナルツール「そなえるカルタ」と「そなえるドリル」をオープン化し、Web上で無料配布しています。行政や他社分譲マンションの防災訓練でも活用されています。

より多く、より多様な方々に使ってもらい、様々なフィードバックを受けることでユーザーの皆様と共に使い方を磨き、進化させ続けることが、社会全体の防災活動のひろまりに繋がると考えています。



▲津田沼奏の杜エリアの約2,000世帯が参加する防災訓練



▲防災ゲーム Days2018 in そなエリア東京 (防災関連イベントへの提供も積極的に実施)

「そなえるドリル」の様々な使い方紹介 (http://www.mecsumai.com/bousai/drill_how_to_use/)



90年の想い



三菱地所グループでは、1923年に発生した関東大震災以降、約90年にわたり大規模な防災訓練を実施しており、グループ全体で防災・減災に取り組んでいます。

写真は、関東大震災で丸の内に開設した臨時診療所。その壁には「ドナタデモ」と書かれています。この精神を受け継ぎ、マンション居住者に加え、世の中に役立つ防災活動をひろく行っていきたいと考えました。

■東日本大震災の声を届ける



(参考) 三菱地所グループの訓練サポート実績

三菱地所グループでは、住宅における防災訓練を積極的に推進しており、三菱地所コミュニティが管理するマンションにおいて2018年度(4月～2月末時点)は、383物件の防災訓練を実施しました。

また、その中でも三菱地所レジデンスの分譲マンションを中心に、三菱地所レジデンスの有志社員100名超によるボランティア組織「三菱地所グループの防災倶楽部」が協力し、新たな訓練メニューなどを提案するより実効性の高い防災訓練等を2014年10月からの4年間に約88物件実施してきました。津田沼エリアでは、2015年3月より、同エリアにおける防災訓練をサポートしています。

■「三菱地所グループの防災倶楽部」協力訓練実施実績一覧

2017年05月14日	ザ・パークハウス 所沢	312戸
2017年06月04日	ザ・パークハウス 四谷若葉レジデンス	67戸
2017年06月17日	ザ・パークハウス 大宮氷川参道	73戸
2017年09月24日	ザ・パークハウス 横浜新子安ガーデン 防災訓練	497戸
2017年10月22日	ザ・パークハウス 祇園レジデンス	141戸
2017年10月22日	ザ・パークハウス 狛江	62戸
2017年10月22日	ザ・パークハウス 津田沼奏の杜(カフェイベント)	721戸
2017年11月05日	ザ・パークハウス 上鷺宮	261戸
2017年11月12日	ザ・パークハウス 学芸大学四季の杜	101戸
2017年11月18日	ザ・パークハウス 川崎	72戸
2017年11月19日	ザ・レジデンス津田沼奏の杜	869戸
2017年12月10日	ザ・パークハウス 文京江戸川橋	106戸
2018年02月03日	ガーデンセシア そなえるカルタのワークショップ	686戸
2018年03月04日	ザ・パークハウス 西新二丁目	47戸
2018年03月11日	ザ・パークハウス 津田沼奏の杜	721戸
2018年03月11日	ザ・レジデンス津田沼奏の杜	869戸
2018年03月11日	ザ・パークハウス 津田沼奏の杜テラス	62戸
2018年03月11日	ザ・レジデンス津田沼奏の杜テラス	291戸
2018年04月08日	ザ・パークハウス 宮崎台ガーデン	75戸
2018年04月22日	ザ・パークハウス 東戸塚テラス	69戸
2018年06月03日	ザ・パークハウス 所沢	312戸
2018年06月16日	ザ・パークハウス 大宮氷川参道	73戸
2018年09月30日	ザ・パークハウス 横浜新子安ガーデン	497戸
2018年10月21日	ザ・パークハウス 狛江	62戸
2018年10月27日	ザ・パークハウス 谷中道灌山レジデンス	43戸
2018年11月04日	ザ・パークハウス 横濱中山	168戸
2018年11月11日	ザ・パークハウス 上幟レジデンス	55戸
2019年03月10日	ザ・パークハウス 津田沼奏の杜	721戸
2019年03月10日	ザ・レジデンス津田沼奏の杜	869戸
2019年03月10日	ザ・パークハウス 津田沼奏の杜テラス	62戸
2019年03月10日	ザ・レジデンス津田沼奏の杜テラス	291戸
2019年03月10日	ザ・パークハウス 大濠公園	26戸